

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社  
 コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岩本 宣頼  
 (氏名) 茂木 久男

TEL 03-3834-3111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,597	1.8	20	△21.5	△3	—	△3	—
25年3月期第2四半期	6,483	2.1	26	—	△7	—	△25	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 111百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△0.30	—
25年3月期第2四半期	△2.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	5,765	1,830	31.7	182.12
25年3月期	6,340	1,720	27.1	171.18

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,830百万円 25年3月期 1,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△4.0	145	△49.4	85	△61.5	85	△43.3	8.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	10,171,797 株	25年3月期	10,171,797 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	121,051 株	25年3月期	120,067 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	10,051,201 株	25年3月期2Q	10,051,730 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策・金融緩和政策への期待感から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に業績の改善や個人消費の持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、新興国の経済成長の鈍化や原材料価格の高騰、来春に控えた消費税増税など国内景気を下振れするリスクを抱えており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、収益性の向上を目指し高付加価値製品の受注拡大に努めるとともに原価低減および経費削減に取り組んで参りました。

その結果、売上高は65億97百万円（前年同四半期64億83百万円）、営業利益は20百万円（前年同四半期26百万円の利益）、経常損失は3百万円（前年同四半期7百万円の損失）、四半期純損失は3百万円（前年同四半期25百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (合成樹脂成形関連事業)

国内におきましては、当社の主力である、OA機器部品や住設機器の新規案件受注が低迷で厳しい状況が続きましたが、海外において、主力のOA機器部品の受注が順調に推移したことにより、増収、増益となり、この結果、売上高は60億20百万円（前年同四半期57億32百万円）、営業利益は66百万円（前年同四半期27百万円の利益）となりました。

#### (物流機器関連事業)

競合他社との価格競争が続く中、売上拡大に努め収益の確保に注力してまいりましたが、円安による原価高により前年同四半期に比べ減収、減益となりました。この結果、売上高は5億76百万円（前年同四半期7億50百万円）、営業損失は46百万円（前年同四半期1百万円の損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況の分析

##### (資産)

資産合計は57億65百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億74百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が82百万円減少、受取手形及び売掛金が3億57百万円減少、商品及び製品、仕掛品等のたな卸資産が46百万円増加、土地が2億33百万円減少、投資有価証券が2百万円減少したことによるものです。

##### (負債)

負債合計は39億35百万円となり、前連結会計年度末と比べ6億84百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億94万円減少、短期借入金が2億70百万円減少、流動負債のその他が1億11百万円減少、長期借入金が95百万円減少したことによるものです。

##### (純資産)

純資産合計は18億30百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億9百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の減少4百万円、為替換算調整勘定の増加1億15百万円によるものです。

#### ② キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、80百万円（前年同四半期に営業活動の結果得られた資金は、1億62百万円）となりました。これは主に、売上債権・仕入債務・棚卸資産の増減、その他で22百万円の資金増加等の影響によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、1億85百万円（前年同四半期に投資活動の結果得られた資金は、17百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、3億95百万円（前年同四半期に財務活動の結果支出した資金は、1億92百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末から79百万円減少し、9億55百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」において、平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異を開示しております。また、通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,041,718	959,648
受取手形及び売掛金	2,363,502	2,006,299
商品及び製品	500,653	472,126
仕掛品	123,819	169,291
原材料及び貯蔵品	259,777	288,880
その他	204,495	223,397
貸倒引当金	△674	△628
流動資産合計	4,493,293	4,119,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	302,265	299,785
機械装置及び運搬具(純額)	339,723	364,191
土地	894,119	660,642
リース資産(純額)	34,792	31,279
建設仮勘定	2,420	11,015
その他(純額)	58,606	66,441
有形固定資産合計	1,631,928	1,433,354
無形固定資産		
その他	25,917	22,581
無形固定資産合計	25,917	22,581
投資その他の資産		
投資有価証券	67,093	64,943
その他	127,825	131,382
貸倒引当金	△5,557	△5,364
投資その他の資産合計	189,361	190,961
固定資産合計	1,847,207	1,646,897
資産合計	6,340,501	5,765,913
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,112,368	1,917,379
短期借入金	721,582	450,940
未払法人税等	22,161	10,454
賞与引当金	24,401	25,612
その他	430,078	318,376
流動負債合計	3,310,592	2,722,762
固定負債		
長期借入金	1,103,535	1,008,193
退職給付引当金	146,789	151,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
その他	58,830	52,752
固定負債合計	1,309,155	1,212,690
負債合計	4,619,748	3,935,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	785,172	785,172
利益剰余金	45,338	40,368
自己株式	△22,562	△22,653
株主資本合計	1,735,572	1,730,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,218	2,427
繰延ヘッジ損益	—	△935
為替換算調整勘定	△17,039	98,455
その他の包括利益累計額合計	△14,820	99,948
純資産合計	1,720,752	1,830,459
負債純資産合計	6,340,501	5,765,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,483,328	6,597,881
売上原価	5,729,883	5,820,302
売上総利益	753,444	777,578
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	183,633	198,939
給料及び賞与	225,506	228,434
退職給付費用	17,719	24,691
貸倒引当金繰入額又は戻入額(△)	2,004	△45
その他	298,526	305,117
販売費及び一般管理費合計	727,391	757,137
営業利益	26,053	20,441
営業外収益		
受取利息	226	286
受取配当金	168	213
受取賃貸料	1,172	982
保険解約返戻金	5,193	—
その他	6,151	4,378
営業外収益合計	12,911	5,860
営業外費用		
支払利息	31,973	21,346
為替差損	6,072	2,764
その他	8,455	5,275
営業外費用合計	46,501	29,386
経常損失(△)	△7,536	△3,084
特別利益		
固定資産売却益	—	29,749
ゴルフ会員権売却益	85	—
特別利益合計	85	29,749
特別損失		
固定資産処分損	501	26
投資有価証券売却損	12,349	—
事業構造改善費用	1,022	1,064
その他	4,524	—
特別損失合計	18,396	1,090
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△25,848	25,574
法人税等	△845	28,639
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△25,002	△3,065
四半期純損失(△)	△25,002	△3,065



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△25,002	△3,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,145	208
繰延ヘッジ損益	△103	△935
為替換算調整勘定	6,903	115,495
その他の包括利益合計	8,945	114,768
四半期包括利益	△16,056	111,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,056	111,703

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△25,848	25,574
減価償却費	58,308	69,585
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,207	4,954
貸倒引当金の増減額(△は減少)	224	△238
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,622	1,210
受取利息及び受取配当金	△394	△500
支払利息	31,973	21,346
為替差損益(△は益)	3,353	6,208
固定資産処分損益(△は益)	501	26
固定資産売却損益(△は益)	—	△29,749
投資有価証券売却損益(△は益)	12,349	—
投資有価証券評価損益(△は益)	4,524	—
保険解約損益(△は益)	△5,193	—
事業構造改善費用	1,022	1,064
売上債権の増減額(△は増加)	410,636	409,185
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,880	10,877
仕入債務の増減額(△は減少)	△379,551	△318,571
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,726	8,901
その他	44,310	△78,747
小計	226,200	131,127
利息及び配当金の受取額	394	500
利息の支払額	△32,249	△23,522
法人税等の支払額	△30,579	△31,213
法人税等の還付額	—	5,108
事業構造改善費用の支払額	△1,022	△1,064
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,743	80,936
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,100	△2,100
定期預金の払戻による収入	7,400	4,200
投資有価証券の取得による支出	△500	△535
投資有価証券の売却による収入	41,959	—
有形固定資産の取得による支出	△65,760	△79,016
有形固定資産の売却による収入	—	263,281
投資その他の資産の増減額(△は増加)	—	3,020
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	60	596
保険積立金の解約による収入	16,375	—
その他	20,153	△1,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,586	185,439

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△37,266	△19,716
長期借入金の返済による支出	△149,878	△417,890
長期借入れによる収入	—	50,000
自己株式の取得による支出	—	△91
リース債務の返済による支出	△5,307	△7,316
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,452	△395,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,889	37,404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,233	△91,233
現金及び現金同等物の期首残高	904,601	1,035,368
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	11,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	896,367	955,398

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,732,352	750,975	6,483,328	—	6,483,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,433	281	26,714	△ 26,714	—
計	5,758,785	751,256	6,510,042	△ 26,714	6,483,328
セグメント利益又は セグメント損失(△)	27,548	△ 1,494	26,053	—	26,053

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,020,899	576,982	6,597,881	—	6,597,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,692	170	32,862	△ 32,862	—
計	6,053,591	577,152	6,630,744	△ 32,862	6,597,881
セグメント利益又は セグメント損失(△)	66,649	△ 46,208	20,441	—	20,441

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。